

日本内科学会信越支部主催

# 第143回 信越地方会

日 時：平成30年10月6日（土）午前8時45分から

会 場：ホテル ブエナビスタ  
松本市本庄1-2-1

会 長

信州大学医学部循環器内科学教室

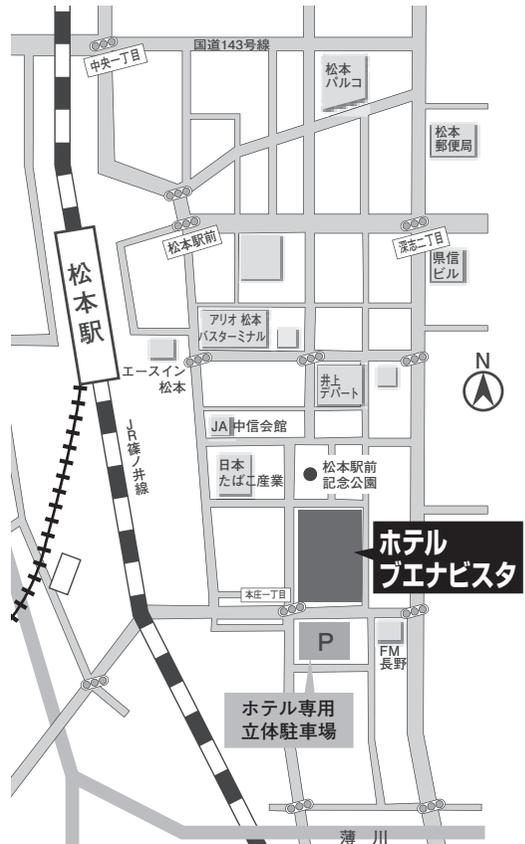
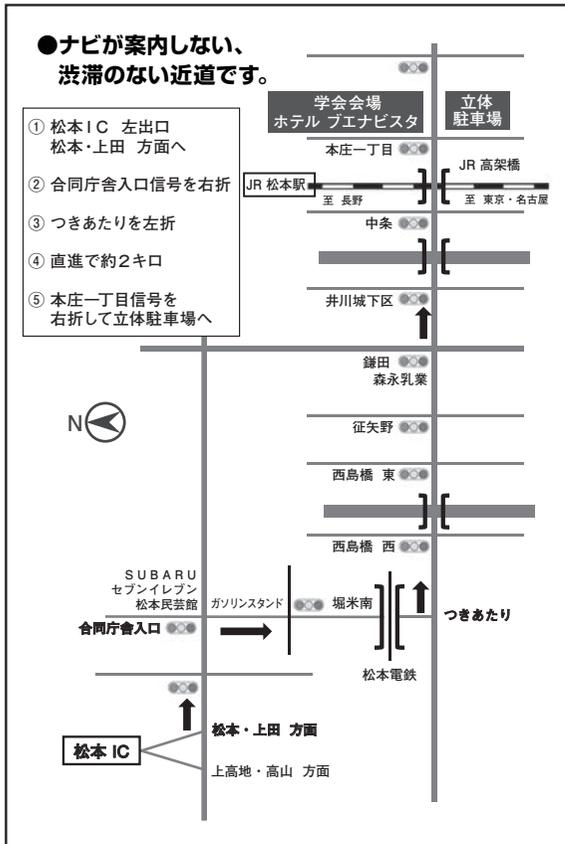
桑原宏一郎

信越地方会開催要項変更のお知らせ (P4)

# 学会時間割表

	第1会場 3階/グランデ	第2会場 3階/グランデ	第3会場 3階/グランデ												
8:00	8:00 参加・PC受付														
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加受付</th> <th>単位登録</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信越地方会</td> <td>8:00～16:50</td> <td>9:00～16:50</td> </tr> <tr> <td>教育セミナー</td> <td>11:00～12:25</td> <td>12:35～12:45</td> </tr> <tr> <td>生涯教育講演会</td> <td>12:00～17:20</td> <td>16:00～17:40</td> </tr> </tbody> </table>		参加受付	単位登録	信越地方会	8:00～16:50	9:00～16:50	教育セミナー	11:00～12:25	12:35～12:45	生涯教育講演会	12:00～17:20	16:00～17:40
	参加受付	単位登録													
信越地方会	8:00～16:50	9:00～16:50													
教育セミナー	11:00～12:25	12:35～12:45													
生涯教育講演会	12:00～17:20	16:00～17:40													
8:45	8:40 開会式														
9:00	8:45 若手奨励賞 プレナリーセッション (1～6)	9:00 神経1 (27～32)	9:00 アレルギー・膠原病 (50～53)												
	9:27		9:28												
	9:30 呼吸器1 (7～10)	9:42	9:30 循環器1 (54～58)												
	9:58	9:45	10:05 循環器2 (59～63)												
10:00	10:00 呼吸器2 (11～15)	10:27	10:08 循環器2 (59～63)												
	10:35	10:30	10:43 循環器3 (64～68)												
	10:40 内分泌・代謝1 (16～20)	11:12	10:45 循環器3 (64～68)												
11:00	11:15	11:15	11:20												
	11:18 内分泌・代謝2 (21～26)	11:50	11:35												
12:00	12:00		教育セミナー 『発熱, 全身浮腫と腎不全を 呈した1例』												
			12:35												
	12:40 総会・若手奨励賞表彰式														
13:00	12:50 特別講演 『遺伝性不整脈の最新の診断と治療』 日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 大学院教授 清水 渉														
	13:50														
14:00	14:00		14:00 血液1 (69～72)												
			14:28												
			14:30 血液2 (73～75)												
			14:51												
15:00			14:53 腫瘍 (76～80)												
			15:28												
	第59回信越支部主催 生涯教育講演会		15:30 感染症 (81～86)												
16:00			16:12												
			16:15 一般 (87～92)												
17:00			16:57												
17:30	17:30														
	17:30 閉会式														

# 会場へのアクセスマップ



会場：ホテル ブエナビスタ 3階 グランデ  
〒390-0814 松本市本庄 1-2-1

## 【鉄道をご利用の場合】

中央本線、篠ノ井線、大糸線、アルピコ交通上高地線 松本駅下車  
松本駅ーホテルブエナビスタ間 無料シャトルバス 2分 または 徒歩 7分

## 【お車をご利用の場合】

長野自動車道 松本インターから 約 20分

## ◆ 駐車場のご案内

ホテル南側の立体駐車場を9時間無料でご利用いただけます。

(370台収容可能)

ホテル2階のクロークに、「駐車券」をお持ち下さい。(学会会場は3階です)

# 会場のご案内



## ■ 昼 食

学会会場内での販売はありませんが、ホテル 1F 売店にて軽食（パン）の購入またはホテル内レストラン（カフェ・中華・和食・フランス）がご利用いただけます。また、徒歩 3 分圏内にコンビニおよび食事処がございます。

※会場内での飲食も可能です。

## ■ クローク

2 階のクロークをご利用ください。

## ■ 駐車券の取り扱い

駐車場は 9 時間まで無料でご利用いただけます。

2 階クロークで駐車券をご提示ください。（学会会場は 3 階です）

# 一般演題座長および時間割

□ 演：1 題につき 発表 5 分・追加討論 2 分

## 【第 1 会場】 3 階 グランデ

プログラム…P 15～ 抄録…P 30～

時 間	演題番号	分 野	座 長	
8:40～ 8:45	開 会 式			
8:45～ 9:27	1～ 6	若手奨励賞 プレナリーセッション	信州大学医学部循環器内科学教室	桑原宏一郎
9:30～ 9:58	7～ 10	呼吸器 1	信州大学医学部内科学第一教室	牛木 淳人
10:00～ 10:35	11～ 15	呼吸器 2	新潟大学医歯学総合病院呼吸器・感染症内科	木村 陽介
10:40～ 11:15	16～ 20	内分泌・代謝 1	新潟市民病院内分泌・代謝内科	宗田 聡
11:18～ 12:00	21～ 26	内分泌・代謝 2	信州大学医学部医学教育研修センター	森 淳一郎

(昼休み 12:00～ 12:40)

12:40～ 12:50	総会・若手奨励賞表彰式			
12:50～ 13:50	特別講演 テーマ：『遺伝性不整脈の最新の診断と治療』 講 師：日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野大学院教授 清水 渉			P 11
14:00～ 17:30	第 59 回信越支部主催生涯教育講演会			P 14
17:30～	閉 会 式			

## 【第 2 会場】 3 階 グランデ

プログラム…P 19～ 抄録…P 36～

時 間	演題番号	分 野	座 長	
9:00～ 9:42	27～ 32	神 経 1	伊那中央病院脳神経内科	清水 雄策
9:45～ 10:27	33～ 38	神 経 2	新潟県立新発田病院神経内科	福島 隆男
10:30～ 11:12	39～ 44	消化器	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野	水野 研一
11:15～ 11:50	45～ 49	腎 臓	新潟大学血液浄化療法部	山本 卓

※第 2 会場は 12 時 40 分以降、第 1 会場と同じプログラムを行います

### 【第3会場】 3階 グランデ

プログラム…P 21～ 抄録…P 42～

時間	演題番号	分野	座長	
9:00～9:28	50～53	アレルギー・ 膠原病	信州大学医学部リウマチ・膠原病内科	下島 恭弘
9:30～10:05	54～58	循環器 1	信州大学医学部循環器内科学教室	吉江 幸司
10:08～10:43	59～63	循環器 2	新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科	尾崎 和幸
10:45～11:20	64～68	循環器 3	信州大学医学部循環器内科学教室	三枝 達也

(休憩 11:20～11:35)

11:35～12:35	<b>教育セミナー</b> テーマ：『発熱，全身浮腫と腎不全を呈した1例』 総司会：信州大学医学部附属病院糖尿病・内分泌代謝内科 佐藤 吉彦			P 13
-------------	--	--	--	------

(昼休み 12:35～14:00)

14:00～14:28	69～72	血液 1	信州大学医学部附属病院血液内科	仁科さやか
14:30～14:51	73～75	血液 2	新潟県立新発田病院血液内科	野本 信彦
14:53～15:28	76～80	腫瘍	諏訪赤十字病院腫瘍内科	進士 明宏
15:30～16:12	81～86	感染症	長岡赤十字病院感染症内科	西堀 武明
16:15～16:57	87～92	一般	信州大学医学部附属病院総合診療科	関口 健二

# 信越地方会 開催要項変更のお知らせ

## 1. 参加費を徴収しております

本会 10 支部において開催している地方会については、長年にわたり参加費無料にて開催して参りました。昨今では発表演題数増加や奨励賞・指導医賞の授与などでどの支部も大変活発に活動していただいておりますが、一方では会場費・運営費等の支出も増えたことにより、次第に支部助成金だけでは開催費用が賄いきれなくなってきております。その改善のため、全支部一律 1,000 円（税込）の参加費を徴収し開催費用に充当することを平成 30 年 3 月開催の理事会にて承認いただきました。本年 5 月以降に開催する地方会から順次実施いたしますので、会員の皆様におかれましてはご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

上記内科学会本部の決定を受け、信越地方会では第 142 回（6 月 3 日開催）より実施しております。

※医学生・初期研修医（1, 2 年目）は「医学生・初期研修医証明書」、または学生証をご提出いただくことにより免除いたします。

## 2. 医学生の発表が可能になります

これまで地方会では医師免許を持つ本会会員もしくは初期研修医に限定しておりましたが、本年度からは医学生でも発表ができるようにいたしました。内科へのリクルートや臨床実習トレーニングの一環としてもぜひ各支部での地方会をご活用ください。

## 3. 禁忌・適応外使用の症例について

応募する演題（症例）が薬剤や医療機器の禁忌・適応外使用である場合は、患者からインフォームドコンセントを取る、施設の倫理委員会を通すなど倫理的配慮のもとに実施されていることを抄録本文に必ず明記してください。記載がない場合は不採用といたします。

### 託児室の設置について

信越地方会では、子育て中の方々でも安心してご参加いただけるよう、無料でご利用いただける託児室を設置しております。事前の予約申込みを基本としておりますが、開催当日の空き状況によっては一時的にでもご利用いただける場合がございます。ご希望される方はお気軽に参加受付までお申し出ください。

# 信越地方会演題募集要項

## 発表条件

- 【演 題】 症例報告もしくは臨床研究で、日本内科学会信越地方会にふさわしい内容であるものとします。
- 【制 限】 信越地区に所在する施設から申し込むことができます。また1施設または1部門からの演題数は3題までを目安としてください。
- 【持ち時間】 1演題あたり 発表5分（厳守）、討論時間2分
- 【注 意】 ◆プログラム編成は主催会長に一任ください。◆発表セクションが応募時に登録された分野と異なる場合があります。◆他学会に申し込んだ演題や、既に発表された演題の応募はご遠慮ください。◆信越地方会では、表記簡素化のため次のように記載してください。  
例) ○○大学##内科, ○○病院##内科, 国立病院機構○○病院##内科

## 発表者について

- 【人 数】 演者を含めて10名以内です。例外は認めません。
- 【応募資格】
- ◆筆頭演者：日本内科学会会員であることが必要です。未入会の場合は、発表当日までに入会手続きをお取りください。ただし、初期研修医（発表時に2年目まで）、医学生は未入会でも登録・発表することができます。
  - ◆共同演者：筆頭演者の条件に準じます。ただし、外科系や基礎系など内科以外の共同研究者は内科学会に入会する必要はありません。

## 演題登録受付 内科学会ホームページからご登録ください <http://www.naika.or.jp>

- 【登録文字数】 タイトル＋所属施設名＋演者・共同研究者名＋抄録本文で650字程度が目安です。
- 【採否通知】 プログラム冊子を含め、応募時に登録された連絡責任者宛に通知・郵送いたします。
- 【注 意】
- ◆演題登録は期日に余裕をもって行ってください。トラブルに関する対応は本会業務時間内（月～金、9時～17時）のみとなります。特に深夜に登録される場合は充分ご注意ください。

※ 登録内容が修正できるのは「演題登録受付期間内」のみです。

締め切り後は理由を問わず一切変更ができませんので、内容確認は期間内にしっかり行ってください。

※ web上でのトラブルに関するお問い合わせの場合は、上記に加え、使用OS・使用ブラウザと具体的なエラーの内容も詳しく記載してください。

## 抄録の書き方について

抄録は日本内科学会地方会データベースに登録され、研究、教育、診療に広く利用されます。考察・結論を含め、抄録として完結するようにお書きください。

- ◆“文献的考察を加えて報告する”など、発表予告のような書き方はしないでください。

## 個人情報の保護について

- ◆患者プライバシー保護のため、下記事項は記載できません。  
患者氏名、イニシャル、ID、住所（ただし都道府県までなら可）、  
特定の日にち（ただし○○年○月上旬、下旬などは可）。
- ◆演者と共同研究者名は所属を含めインターネット上で一般公開されます。公開を希望されない方は、内科学会事務局までご連絡ください。（ただし、会員専用のコンテンツ内では公開されます。）

## 日本内科学会雑誌への推薦

教育的に優れた臨床報告は、日本内科学会雑誌「今月の症例」候補として同雑誌編集委員会へ推薦され、同委員会にて採択されますと「今月の症例」に執筆勧誘されます。

# 参加者へのお知らせ

参加したい企画ごとに受付をする必要があります

	参加費	参加受付	認定医・専門医のみ	
			単位登録時間	単位数
信越地方会	1,000円	8:00～16:50	9:00～16:50	5単位
教育セミナー	無料	11:00～12:25	12:35～12:45	2単位
生涯教育講演会	1,000円	12:00～17:20	16:00～17:40	5単位

- ・参加受付は時間内にご来場ください。
- ・初期研修医1,2年目と医学生の参加費は免除いたします。(要証明書, 学生証)
- ・地方会筆頭演者には自動的に2単位が加算されます(認定医・専門医のみ)

## 参加受付の手順

### ① 本会会員の方 (認定内科医・総合内科専門医資格をお持ちの方)

会場内の「参加受付」にお越しください。

※あらかじめ参加費1,000円と、内科学会会員カードをご用意の上お越しいただくとスムーズです。

#### 参加受付

1. 上記受付時間内に参加費1,000円をお支払いください。  
参加費領収書を兼ねた「ネームカード」をお渡しいたします。
2. 次に内科学会会員カードの有無をお尋ねいたします。
  - ① 会員カードをお持ちの方  
カードのご提示をお願いいたします。(確認のみ)
  - ② 会員カードをお持ちでない方  
カードの代わりとなる2枚綴りの「単位登録票」用紙をお渡しいたします。



単位登録には記名が必要です

#### 地方会座長

担当セッション開始30分前までに「座長受付」にお越しください。

5分前までには会場内に入り【次座長席】にてお待ちください。

#### 参加受付時の注意事項

- 参加受付には必ず参加者ご本人がお越しください。代理出席は認めません。
- 参加受付は必ず地方会終了 10 分前までに済ませてください。上記時間外にお越しいただいても受付できません。
- 受付を済ませたらすぐにネームカードに記名をして会場内でご着用ください。また単位登録手続きの際にも記名済みのネームカードのご提示が必要になります。カードケースに入れてすぐに確認が取れる状態で携行してください。
- ネームカードの再発行はいたしません。紛失された場合は再度参加費をお支払いいただくこととなりますので取り扱いには十分ご注意ください。

#### 単位登録

3. 上記所定の時間内に、単位登録ブースで「**④記名済みのネームカード**」と「**⑤会員カード**」または「**⑥単位登録票**」いずれかをご提示ください。

お名前の確認が取れた時点で参加 5 単位の付与手続きが完了いたします

※【パーソナルウェブ】に反映されるまでには約 1 週間前後かかります

#### 単位登録時の注意事項

- 単位登録は開催当日の受付時間内に必ず登録者ご本人が手続きをしてください。代理登録や時間外、開催終了後の登録はできません。  
※不正が確認できた単位については無効といたします。
- 登録手続きは受付時間内であればいつでも可能です。受付開始直後は大変混雑いたしますが、少し時間をずらしていただくだけで待ち時間なくご登録いただけます。

### ② 初期研修医, 医学生の方 (演者含む)

会場内の「初期研修医・医学生受付」にお越しください

1. 「初期研修医・医学生証明書」をご提示ください。

ご提示により参加費 1,000 円は免除となります。その後「参加証明書 (ネームカード)」をお渡しいたします。

2. 地方会演者の方は引き続き「スライド受付」に移動し、データの動作チェックを行ってください。

※ここまでを発表 30 分前までに完了できるようご来場ください

- 単位登録は認定内科医資格取得後の資格維持に必要な手続きです。資格未取得の段階では内科学会会員カードのご提示 (単位登録) は不要です。ネームカードに記名後、そのまま地方会にご参加ください。

# 演者へのお知らせ

当日の発表時間 発表5分、討論2分（7分進行）

## スライドデータ作成

### ◆当日会場に用意するパソコン

OS：Windows 7 プレゼンテーションソフト Power Point 2010  
プロジェクターの出力解像度：XGA（1024 × 768）

- 上記PC環境に対応する形式で作成し、データをUSBに保存してご持参ください。
- ウイルスチェックと作成したPC以外での動作確認も必ず行ってください。
- 「発表者ツール」は使用しないでください。パソコンとプロジェクターは1対1です。

### ◆動画

- 動画を使用する場合は、事前にWindows Media Playerで動作確認を行ってください。
- 動画とPower Pointデータは、リンク切れを起こさないよう1つのフォルダにまとめておいてください。

Macintoshで作成したデータを使用する場合は、ご自身のノートパソコンをご持参ください（音声は使用不可）。

### パソコン持参時の注意

- ① USBに保存したバックアップデータ（動作しない場合に備えて）
- ② 電源コード  
の2点を忘れずにご持参ください
- Macintoshの場合は、純正のプロジェクター接続用アダプタもご持参ください
- PCの省電力設定を「常にオン」の状態にし、スクリーンセーバーは解除してください
- ウイルス対策ソフトをアップデートし、最新の状態に更新しておいてください

### ◆スライド枚数

制限はありません。発表時間の5分（厳守）を超えないように作成してください。  
（冒頭のタイトルを含め10枚程度が適当です）

### ◆利益相反（COI）状態開示のお願い <http://www.naika.or.jp/coi/slide.html>

スライド1枚目のタイトルページで、必ずCOI状態を開示してください。

#### [具体例]

演題名：難治性内科疾患の病因に関する疫学的検討  
所属：関東医科大学総合内科  発表者全員の氏名を記載する  
名前：日本 一郎、日本 次郎、日本 三郎、日本 四郎

**発表者のCOI開示**

演題発表に関連し、発表者らの開示すべきCOI関係にある企業等として、

④ 講演料： 太平製薬、黒海製薬  
⑥ 受託研究・共同研究費： 太平製薬  
⑦ 奨学金寄付金： 黒海製薬

開示すべき内容がある項目のみ記載する

演題名：難治性内科疾患の病因に関する疫学的検討  
所属：関東医科大学総合内科  発表者全員の氏名を記載する  
名前：日本 一郎、日本 次郎、日本 三郎、日本 四郎

**発表者のCOI開示**

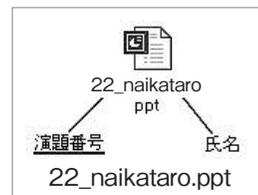
演題発表に関連し、発表者らの開示すべきCOI関係にある企業等はありません。

### ◆ファイル名の付け方

半角英数で、必ず右図のように「演題番号\_氏名」としてください。

（苗字と名前の間にスペースは入れない）

例：演題番号 22、  
内科太郎先生  
の場合



## 発表当日

### 1) 演者受付

来場確認がありますので発表時間の45分前までに会場内の「演者受付」ブースにお越しください。

- 本会会員の方は参加費1,000円をお支払いください。
- 初期研修医1,2年目または医学生の方は証明書または学生証をご提示いただくことにより参加費が免除となります。(会場にも用意いたしますが指導医の署名が必要です)

確認が取れ次第ネームカード形式の「地方会参加証」をお渡しいたします。所属・氏名を記名して発表データ受付に提示できるようにご準備ください。

### 2) 発表データ受付

「発表データ受付」ブースに移動し1)で受け取った記名済みの「地方会参加証」を受付の係員にご提示の上、発表データの提出と動作確認を行ってください。



動作確認が完了したら発表予定時刻の10分前まで自由に地方会にご参加ください。

10分前になったらご自身の発表会場に入り、前演者の発表開始と同時に会場内前方の【次演者席】に着席できるよう待機してください。

- 発表データ受付は、受付開始直後大変混雑いたします。  
当日は時間に余裕を持ってご来場ください。  
※混雑時は発表順の早い方から対応させていただきます。あらかじめご了承ください。



### 3) 発表

スライド操作は、演台備え付けのキーボード・マウスを使って演者自身で行っていただきます。発表時間内にすべてが終了するように設定変更やスライドの送り方など取り扱いを熟知しておいてください。



### 4) 発表終了後

データのみご提出された方はそのままご退出いただいて構いません。

発表データは地方会終了後すぐに当会で責任を持って消去いたします。

パソコン本体を預けた方は、発表データ受付でパソコンを受け取ってからご退出ください。

---

## 第143回信越地方会主催事務局

- 信州大学医学部循環器内科学教室 元木 博彦 (もとき ひろひこ)

〒390-8621 松本市旭3-1-1

- 演題登録・入会申し込みなど、地方会全般に関する問い合わせ先

日本内科学会事務局 担当：岡田 E-mail: naika@naika.or.jp

〒113-8433 東京都文京区本郷3-28-8 TEL: 03-3813-5991 FAX: 03-3818-1556

---

## 次回開催のご案内

平成31年6月2日(日) 第144回信越地方会／第60回信越支部主催生涯教育講演会／教育セミナー  
会長：飯田市立病院 白簾久美子 会場：ホテルブエナビスタ (松本市)

# 信越支部若手奨励賞について

初期研修医（登録時点）の演題の中から、事前に選出した6題をプレナリーセッションにて発表していただき、評議員による審査の上、表彰状と盾を授与いたします。演題登録時に研修医（2年目まで）は初期研修医の箇所を選択してください。

## 若手奨励賞 プレナリーセッション

【日 時】平成30年10月6日（土） 8:45～9:27

【会 場】第1・2会場 グランデ（3階）

## 若手奨励賞 授与式

【日 時】平成30年10月6日（土）12:40～12:50（信越支部総会内）

【会 場】第1・2会場 グランデ（3階）

【表 彰】最優秀賞1名、優秀賞名2名、奨励賞2名

---

## 第142回日本内科学会信越地方会 若手奨励賞 受賞者

平成30年6月3日（日）

会長：新潟県立がんセンター新潟病院内科 張 高明

会場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

### 〔最優秀賞〕

演題番号3 鈴木 優也 新潟県立新発田病院循環器内科  
下壁に局限した壁菲薄化を呈した心サルコイドーシスの1例

### 〔優 秀 賞〕

演題番号5 神林 昂宏 新潟県立がんセンター新潟病院内科  
術前診断が困難であった成人小腸 Ewing 肉腫の1例

演題番号6 吉田 栞 新潟県立中央病院内科  
血清 IgG4 上昇を伴った好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例

### 〔奨 励 賞〕

演題番号2 井上未奈美 諏訪赤十字病院血液内科  
虚血性大腸炎を契機にエクリズマブ投与を開始した  
発作性夜間血色素尿症の1例

演題番号4 今村 峻輔 長野赤十字病院神経内科  
随意眼振を呈した身体表現性障害の1例

# 特別講演

12時50分～13時50分  
3階／グランデ（第1・2会場）

座長：会長 桑原宏一郎

## 『遺伝性不整脈の最新の診断と治療』

日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 大学院教授

清水 渉

### はじめに

遺伝性不整脈疾患は、主に心筋イオンチャネルに関連する遺伝子変異により、心電図異常や致死性不整脈を発症し心臓突然死の原因となる疾患である。遺伝性不整脈には、先天性QT延長症候群(LQTS)、Brugada症候群、早期再分極症候群(ERS)、カテコラミン誘発多形性心室頻拍、QT短縮症候群などが含まれる。本講演では代表的疾患である先天性LQTS、Brugada症候群、ERSについて解説する。

### 先天性QT延長症候群

先天性LQTSは、QT時間の延長とTorsade de Pointes (TdP)という多形性心室頻拍を認め、若年から失神や突然死の原因となる。臨床診断がついた患者の50～75%で遺伝子変異が同定され、遺伝子診断は保険診療となっている。頻度の多いLQT1～3型では、遺伝子型と表現型の関連が詳細に検討され、遺伝子型別の臨床的特徴、すなわちT波形態やTdP発作の誘因が明らかとなっている。また、遺伝子型特異的な生活指導や治療、すなわち個別化医療がすでに実践されている。さらに、同じ遺伝子型でも、遺伝子変異部位や変異タイプの違いによる重症度評価も行われている。

### Brugada症候群

Brugada症候群は、青壮年男性が夜間に突然死する「ポックリ病」の少なくとも一部に関与すると考えられている。12誘導心電図のV1、V2誘導でJ点またはST部分が基線から0.2mV以上上昇するcoved型ST上昇(Type1心電図)を認め、夜間睡眠中や安静時に心室細動(VF)を発症し突然死の原因となる。VFの初発年齢は30～50歳代で、男性に多く、日本を含めたアジア地域で頻度が高い。Brugada症候群の11～28%で変異が同定されるNaチャンネル遺伝子であるSCN5Aのみが臨床的に意味のある原因遺伝子ではないかとされている。VF・心停止の既往例ではICDのクラスI適応となる。薬物治療としては、VF発作時にはイソプロテレノールの持続点滴、VF予防にはキニジン、ベプリジル、シロスタゾールが有効である。

### 早期再分極症候群

明らかな器質的心疾患を認めない特発性VFの中で、12誘導心電図の下壁(II, III, aVF)および/または前側壁(I, aVL, V4-V6)誘導の2誘導以上において、0.1mV以上のJ波または早期再分極(ER)を認める疾患である。ただし、健常人でも、0.1mV以上のJ波を1～24%、0.2mV以上のJ波を0.6～6.4%の頻度で認めるため、診断にはVFが必須条件で

ある。複数の原因遺伝子が報告されているが、その頻度や遺伝子診断の臨床的有用性については今後の課題である。治療は Brugada 症候群に準じる。

### 『J 波症候群』

Brugada 症候群、早期再分極症候群、低体温時の Osborn 波を伴う VF、一部の ST 上昇型の急性虚血に伴う VF などは、J 波を含めた主に再分極異常を共通の発生機序とするという考えから、「J 波症候群」の概念が提唱されている。

### 【履 歴】

**現 職：** 日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 大学院教授

**併 任：** 東京医科大学 内科学第 2 講座 客員教授  
埼玉医科大学 国際医療センター心臓内科 客員教授  
滋賀医科大学 呼吸循環器内科 客員教授  
国立循環器病研究センター 心臓血管内科 客員部長

**略 歴：** 1985 年 3 月 広島大学医学部医学科卒業  
1985 年 4 月 広島大学医学部附属病院 内科 研修医  
1987 年 5 月 国立循環器病センター 心臓血管内科 レジデント  
1990 年 5 月 公立三次中央病院 内科 医員  
1992 年 1 月 国立循環器病センター 心臓血管内科 医員  
1996 年 4 月 米国, New York 州, Masonic Medical Research Laboratory (Charles Antzelevitch 教授) 留学  
1998 年 7 月 国立循環器病センター 心臓血管内科 医員  
2003 年 10 月 国立循環器病センター 心臓血管内科 医長  
2011 年 9 月 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長  
2013 年 4 月 現職

### 専門医・認定資格：

日本内科学会認定総合内科専門医・指導医・評議員  
日本循環器学会認定循環器専門医・理事  
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医・理事  
日本心臓病学会理事・FJCC  
日本心血管脳卒中学会評議員  
欧州心臓病学会 (ESC) FESC  
アジア環太平洋不整脈学会 (APHRs) 理事

**受賞歴：** 1992 年 第 8 回 木村栄一賞最優秀賞 (第 9 回日本心電学会)  
1997 年 第 18 回 北米ペーシング電気生理学会 (NASPE)  
若手研究奨励賞最優秀賞 (基礎部門)  
1998 年 第 47 回 米国心臓病学会 (ACC)  
若手研究奨励賞 (基礎部門)  
1999 年 第 24 回 国際コンピューター心電学会 (ISCE)  
Jos Willems 若手研究奨励賞最優秀賞  
2003 年 第 3 回 日本心電学会医科学応用研究財団論文賞  
最優秀賞  
2008 年 第 33 回 日本心臓財団 佐藤賞 (第 72 回日本循環器学会学術集会)

# 教育セミナー

日 時：平成30年10月6日(土) 11時35分～12時35分  
会 場：ホテル ブエナビスタ 3階 グランデ (地方会第3会場)  
企 画：専門医部会信越支部  
世 話 人：信州大学医学部附属病院糖尿病・内分泌代謝内科 佐藤 吉彦  
参 加 費：無 料 / 参加受付：11時00分～12時25分  
認定更新単位：2単位 / 単位登録：12時35分～12時45分

## 臨床病理検討会

本会は、総合内科専門医にとどまらず、認定内科医、臨床研修医など全ての内科医の皆様の参加が可能です。認定内科医資格をお持ちの方は、参加により2点を取得できます。受付は教育セミナー開催会場の前で、セミナー終了後に別途参加登録をお願いします。

内科医として臨床診断を行うにあたり、どのような手順で考察して行くのが良いか、CPC形式でセミナーを開催いたしますので、奮ってご参加ください。なお、御弁当の配布はありませんが、昼食時間帯のため会場内での飲食は可能です。

## テーマ

### 『発熱，全身浮腫と腎不全を呈した1例』

剖検症例を提示して臨床経過を検証した後に、放射線科読影専門医による画像診断と鑑別診断を行い、最後に病理専門医による病理診断がなされます。会場からの積極的な御参加をお待ちしております。

総合司会	信州大学医学部附属病院糖尿病・内分泌代謝内科	佐藤 吉彦
臨床経過プレゼンター	呼吸器・感染症・アレルギー内科	小沢 陽子
臨床経過コメンター	呼吸器・感染症・アレルギー内科	安尾 将法
画像診断コメンター	放射線科	川上 聡
RCPC コメンター	臨床検査部	本田 孝行
病理診断コメンター	臨床検査部	上原 剛

# 第59回信越支部主催生涯教育講演会

日 時：平成30年10月6日(土) 14時～17時30分  
会 長：信州大学医学部循環器内科学教室 桑原宏一郎  
会 場：ホテル ブエナビスタ 3階 グランデ (地方会第1・2会場)  
参 加 費：1,000円 / 参加受付：12時～17時20分  
認定更新単位：5単位 / 単位登録：16時～17時40分

## プログラム

【1 演題 35分, 質疑応答 5分】

(13:55～14:00)

開会の挨拶

会長 桑原宏一郎

座長：会長 桑原宏一郎

(14:00～14:40)

### 1. 虚血性心疾患患者における個別化内服治療

熊本大学循環器内科学 辻田 賢一

(14:40～15:20)

### 2. 糖尿病病態の時代的変容とこれからの治療戦略

名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 田中 智洋

(15:20～16:00)

### 3. 糖尿病性腎臓病 update

金沢大学腎臓内科学 和田 隆志

(休憩 10分)

座長：信州大学医学部保健学科 伊澤 淳

(16:10～16:50)

### 4. 増加する高齢者肺炎の診療と薬剤耐性 (AMR) 対策

長野県立信州医療センター感染症センター 山崎 善隆

(16:50～17:30)

### 5. ウイルス肝炎に対する最新の治療と展望

信州大学医学部内科学第二教室 梅村 武司

(17:30～17:35)

閉会の挨拶

会長 桑原宏一郎